

ロゼ

文化情報誌 ロゼ

Art information of Fuji city Vol.24
SUMMER
Culture Magazine ROSE 1998

夏号



vol.24



ロゼ

富士市文化情報誌 ロゼ 1998年7月発行(第24号)
発行 (財)富士市文化振興財団 〒416-0931 富士市藤原1307番地の8 TEL.(0545)60-2510(代)
企画・編集・制作 (財)富士市文化振興財団事業課広報係 アドスペース エービック株式会社



親子のコミュニケーションは楽しい音楽から



情報の乏しい私はその方にクラシックに関する素朴な質問をぶつけているわけですね。結局、普通のこの種の番組とはまるで逆なパターンなんです。楽しく聴くことが一番なんだという気持ちでお話を伺っていますと、必然的にクラシックに触れる機会が多くなりましたし、疑問が解けることに身近なものに感じてきました。最近ではクラシックは日々の生活に適した音楽だ

●クラシックとの本格的な出会いは、渡辺さんにどんな変化をもたらしましたか。
これは裏話になりますが、僕のおしゃべりのお相手はプロの演奏家なわけで、その方とのよまやま話で番組は進行していくのですが、曲のかかっている間に何をしているかと言いますと、
背伸びをせずに自然体の自分で臨んだことがよかったのかなと思っています。
今ではBGMとして家庭生活に欠かせない存在
●クラシックとのお話ですが、五年前、つまりこの番組が始まる前までの僕は、クラシックは全く分かりませんでした。いや嫌いだと言った方が適切ですね。高校生の頃から演劇に夢中でしたから舞台を楽しむという意味で音楽自体は好きでしたね。では何故クラシックは嫌いだったかと言うと、学校での授業のあり方に原因があったのではないかと僕は思いますね。クラシックの場合、曲の紹介や作曲者



SPECIAL INTERVIEW

クラシックは生活に適した音楽 家族で楽しめます

●おしゃべり音楽館 渡辺 徹さん

●FMラジオ番組は、渡辺さんの軽妙なおしゃべりと、話題にさりげなく登場するクラシックのお話がとても親しみやすいと評判ですが、リスナーにわかりやすいということは、逆に制作側にとって「苦勞が多い」と思いますが…。
●五年前までは僕はクラシックは嫌いでしたね
舞台・テレビで大活躍の文学座俳優渡辺徹さんは、NHK FMラジオ番組「おしゃべりクラシック」のパーソナリティというもう一つの顔を持っています。プロの演奏家との何気ないお喋りの中にさりげなくクラシックの話題を取り入れたその軽妙な語り口が、リスナーから「わかりやすい」「親しみやすい」と大評判。五年間も続く長寿番組と なっています。口ゼシアターでは、この番組の持つ雰囲気そのままの初心者向け音楽会を八月に開きます。題して「渡辺徹のおしゃべり音楽館」。今回は、この音楽会に向けて渡辺さんに抱負を語っていただきました。

●FMラジオ番組は、渡辺さんの軽妙なおしゃべりと、話題にさりげなく登場するクラシックのお話がとても親しみやすいと評判ですが、リスナーにわかりやすいということは、逆に制作側にとって「苦勞が多い」と思いますが…。
●五年前までは僕はクラシックは嫌いでしたね
舞台・テレビで大活躍の文学座俳優渡辺徹さんは、NHK FMラジオ番組「おしゃべりクラシック」のパーソナリティというもう一つの顔を持っています。プロの演奏家との何気ないお喋りの中にさりげなくクラシックの話題を取り入れたその軽妙な語り口が、リスナーから「わかりやすい」「親しみやすい」と大評判。五年間も続く長寿番組と なっています。口ゼシアターでは、この番組の持つ雰囲気そのままの初心者向け音楽会を八月に開きます。題して「渡辺徹のおしゃべり音楽館」。今回は、この音楽会に向けて渡辺さんに抱負を語っていただきました。

●財団では、特に青少年の音楽環境の充実に力を注いでいますが、渡辺さんからアドバイスがありましたら…。
子供は最もストレートな音楽評論家？
●財団では、特に青少年の音楽環境の充実に力を注いでいますが、渡辺さんからアドバイスがありましたら…。
子供は最もストレートな音楽評論家？

●財団では、特に青少年の音楽環境の充実に力を注いでいますが、渡辺さんからアドバイスがありましたら…。
子供は最もストレートな音楽評論家？
●財団では、特に青少年の音楽環境の充実に力を注いでいますが、渡辺さんからアドバイスがありましたら…。
子供は最もストレートな音楽評論家？



●番組を始めてみてリスナーの反応はいかがでしたか
ベルリンフィルのメンバーがひよこ顔を出す
●番組を始めてみてリスナーの反応は

●番組を始めてみてリスナーの反応は
ベルリンフィルのメンバーがひよこ顔を出す
●番組を始めてみてリスナーの反応は

おしゃべり音楽館
渡辺 徹

渡辺徹のおしゃべり音楽館
8月22日(土) 大ホール
開演19時

MUSICAL NAGORI NO KOSODE
SOGGA STORY

今秋、富士の裾野に感動という名の鳥が翔る

新・曾我物語 ～名残りの小袖～



新・曾我物語紙人形巻物「曾我へ嫁ぐ日」作：入野多賀子

ロゼシアター5周年記念事業・富士市民創作ミュージカル「新・曾我物語～名残りの小袖」の11月1日・3日公演に向けて本格的な練習が行われるなか、出演者・スタッフによるミュージカルのPR活動などさまざまな行事が行われました。



曾まつり武者行列でPR



曾我兄弟を供養する富士市鷹岡「曾まつり」が五月二十三日、曾我寺で開催されました。今年には八百六回忌にあたり地域あげてのまつりに我等ミュージカルの出演者、スタッフ五十人余りが参加、勇壮な武者行列を盛り上げました。虎御前、源頼朝役を先頭に参加者は「名残りの小袖」の幟旗を手に沿道の市民にPR。武者役に扮したのは、小林清彦さん、江村輝彦さん、川口瑞樹さん、大鰐敏



洋さんら十二名で勇壮ないでたちで本番に思いをよせていました。



オリジナルTシャツ・ジャンパー

「名残りの小袖」のTシャツとジャンパーができました。出演者は鮮やかな黄色のジャンパーと白色のTシャツ、制作スタッフはシックな紺色のジャンパーにグレーのTシャツ、いずれもロゴマークが背中にデザインされています。これから十一月まで毎週の練習やPR活動に着用されることになっていきます。ジャンパーを手にする出演者（左より山本蘭子さん、鈴木生美さん、小林清彦さん）



ポスターのデザインは立石さんの作品

ポスターの原画（切り絵）は出演者の立石光博さんの作品です。切り絵は図案の輪郭を残し、裏から色紙・和紙を貼ってゆく技法です。立石さんは切り絵の独特のコントラストに魅せられて二十年。今回の作品は、参加者の一員として全体の持つイメージを図案化したものです。

このミュージカルは私のライフワークにおいて大きなキャリアの一つ今は寝ても覚めても小袖のデザイン

衣装・メイクデザイナー
伊藤かよみ



KAYOMI ITOH

このように完全な和ものスタイルは初めて、ミュージカルとはいえあまり奇抜に現代化したくありませんね。富士山麓に伝わる大切な話ですから、史

制作スタッフ紹介 **歴史もミュージカルも女性が創るもの**

一年以上かける舞台ですから、本番直前は目の色が変わりますし、終わったあとはうなされますよ。そんな舞台を観た人も一生忘れられませんね。

舞台美術デザイナー
小池あけみ



AKEMI KOIKE

このお話をいただき、ロゼシアターの中ホールを見て「ラッキーだな」と思いました。とても理想的なホールで欲がでてしまいます。

ミュージカルは富士市に伝わる物語でも富士山が好きですから、富士山を多く取り入れたいですね。たとえば場面ごとに隠し富士を入れ何人の人が気がつくかなとか。舞台美術というのは本番で照明が当たり音響があり舞台に役者がいての総合芸術なんです。一つの芝居を創りあげていくうえで、お互いが妥協する部分と譲れない部分があつてそれを交錯しあいながら本番ギリギリまで創りあげていくものですから。変更は常につきまといえます。書いた絵もその通りにならないと思いますし、イメージと現実の落差がおもしろい

てますし、相撲大会が開かれるもの歴史的事実に基づいて行われているのです。

衣装もキャストが百人もいると大変ですが、メインキャストのイメージは決まっているので、主役を引き立たせる周りの衣装から先に考えます。

観客が自然に舞台上に溶け込めるような色使いで、いい色としていつまでも残るものにしたいですね。これから十一月まで頭の中は常に秋の富士の裾野の花と小袖の柄のことばかりです。曾我物語は能と歌舞伎とミュージカルと言われたいですね。来年の曾まつりに公演で作った衣装を着てもらいたいなんて思っています。

ころでもあります。本番まで一年以上も準備をかせんね。表は二日間だけです。これからおもしろくなりますよ。間近になると皆さん学校や仕事どころではなく、ロゼに来て稽古することに命を費やしますから、子供の情操教育にはもってこいですね。

一年以上かけた芝居を観る観客に稽古や準備の苦労は感じてもらえるかわかりませんが、舞台を観た人に一生忘れることのできないシーンを残せたらと思います。



お問い合わせは
ロゼ・チケットセンター
0545-60-2500

市民創作ミュージカル
新・曾我物語
「名残りの小袖」

脚 本 丸茂 湛祥
演出・振付 三浦 克也

- 上演日
- 11月1日(日)
昼の部(空組) 開演13時
開場12時30分
 - 夜の部(海組) 開演17時
開場16時30分
 - 11月3日(火)
昼の部(海組) 開演13時
開場12時30分
 - 夜の部(空組) 開演17時
開場16時30分

授業では伝えることのできないコンサートの雰囲気
CDでは聴くことのできない演奏家の鼓動

感性豊かな14才に贈る「心に残る感動」

7月7日 中学生招待コンサートレポート

ロゼシアターでは皆芸術に接していたを行っています。ただいまの「ふ中学生招待コンサート」は富士市内十四校の中学二年生をロゼシアターに招き、生のオーケストラの迫力を体験し、音楽のすばらしさにふれてもらおうと毎年開催しているものです。

学校の音楽室では聴くことのできない生演奏の魅力。教科書にはのっていないコンサートマナー。

二十世紀に翔く無限の可能性を秘めた彼等に大きな夢と感動を！



●吉原第一中学校
●こんなに指揮者を近くで観たのはじめて、全身で指揮をしているのが感動的だった。
●弦楽器のヴァイオリンの動きが揃っててすばらしかった。
●吹奏楽部でフルートを演奏しているのがあんなにきれいな音が出るとは思わなかった。
●お弁当を食べたばかりです。こし眠かったが、とても良い時間が過ぎた。
●コンサートは母とよく来るが、こんどは一人で来ようと思う。
●学校で聞いた「モルダウ」(CD)とは違った曲のように感じた。



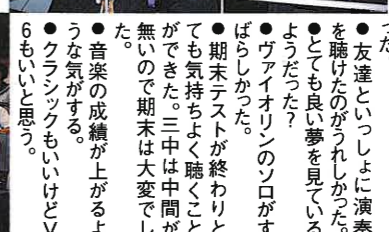
分を表現できる仕事をしたいと思う。
●吹奏楽部でエフ・オラムを演奏しているのでもっとも勉強になりました。



●吉原第二中学校
●楽器紹介でのハーブの音色の美しさにおどろいた。私もあんなふうに楽器が演奏できたら楽しいと思う。
●「モルダウ」は一生忘れないでしょう。
●ロゼシアターの演奏会には何回か来ますが、今日は興奮しました。
●僕も指揮者のように自分を表現できる仕事をしたいと思う。



●吉原第三中学校
●オーケストラやクラシック音楽のことがよくわかった。
●友達といっしょに演奏を聴けたのがうれしかった。
●とても良い夢を見ているようだった？
●ヴァイオリンのソロがすばらかった。
●期末テストが終わりとっても気持ちよく聴くことができた。三中は中間が無いので期末は大変でした。
●音楽の成績が上がるような気がする。
●クラシックもいけど、6もいと思う。



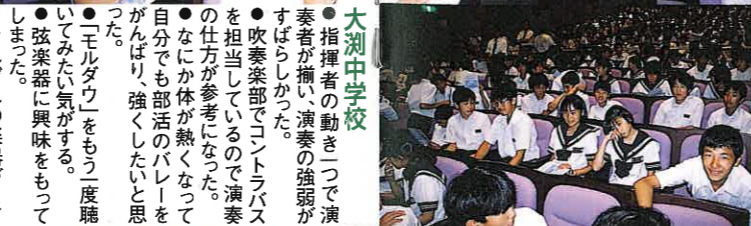
●元吉原中学校
●「モルダウ」を聴いたとき、全身に鳥肌がたつたように感じました。
●吹奏楽部でパーカッションをやっているのでもっとも勉強になった。
●十月の校内合唱コンクールで二年三組は「モルダウ」を合唱するので参考になった。僕は指揮をやるので今日の演奏を思い出してがんばりたいと思う。
●最近忙しくて心が落ちたかなと思ったが、演奏を聴いて少しリラックスできた。
●元小の吹奏楽部でトランペットを吹いていたがまたやりたくなった。
●サクソフォーンを演奏しているのがまだ押さえていないキーがあるのだからがんばりたいと思う。
●ちょっと眠ってしまったような気がするが、音はしっかり覚えてる。



●大洲中学校
●指揮者の動き二つで演奏者が揃い、演奏の強弱がすばらかった。
●吹奏楽部でコントラバスを担当しているので演奏の仕方が参考になった。
●なにか体が熱くなった自分でも部活のバレーをがんばり、強くしたいと思った。
●「モルダウ」をもう一度聴いてみた気がする。
●弦楽器に興味をもつてきました。
●それぞれの楽器がとももい音がするのを知った。
●ヴァイオリン奏者の動きが一体となっているのに驚いた。



●吉原東中学校
●家でGLAYやKIROROのCDばかり聴いているがクラシック音楽には作曲家の情熱と曲の深い意味があることを知り、ラッシュを見直した。
●「モルダウ」は合唱でしか知らなかったが前奏のきれいなところや演奏が盛り上がるのところがとてもいい曲だと思った。
●席が前の方だったので指揮者が演奏者に目をつけているのがわかった。
●とても心が落ちついた。



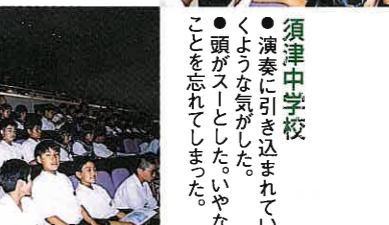
●須津中学校
●演奏に引き込まれていくような気がした。いやなことを忘れてしまった。



●吉原北中学校
●母に連れられてピアノの発表会によく来るが僕はバスケットの方が好きだ。
●三島から転校して富士に来たがこんな鑑賞会があつてうれしかった。
●小学校六年で聴いたときより感動した。
●楽器二つの音は小さいけれどオーケストラになるとこんな迫力のある音になると思わなかった。
●前からベートーヴェンの「ロンド」を聴きたかった。とても感動している。



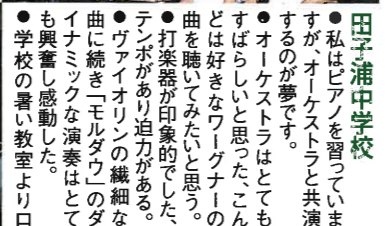
●岳陽中学校
●「モルダウ」の生演奏がこんなすばらしさとは思わなかった。すばらしく感動した。
●演奏の強い部分と弱い部分の差がこれだけあるとは思わなかった。



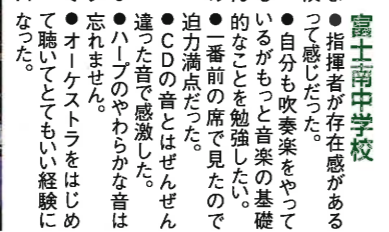
●藤岡中学校
●学校で習った「モルダウ」を聴けてよかった。
●吹奏楽部でトランペットを演奏しているのでとても参考になった。
●テストの疲れがすっ飛ばされた。
●指揮者はタクトで指揮をするのでなく、からだ全体で指揮をしているのを知った。
●学校で鑑賞マナーを教わってきたが自然と演奏に集中できた。
●ヴァイオリンのソロに感動した。



●岩松中学校
●「モルダウ」がすごく迫力があり、やはりCDとぜんぜん違った音だった。演奏会にはまた来たい。



●田子浦中学校
●私はピアノを習っていましたが、オーケストラと共演するのが夢です。
●オーケストラはとてもしばらしいと思った。こんどは好きなワグナーの曲を聴いてみたいと思う。
●打楽器が印象的でした。テンポがあり迫力がある。



●富士南中学校
●指揮者が存在感がある感じがした。
●自分も吹奏楽をやっているがもっと音楽の基礎的なことを勉強したい。一番前の席で見たので迫力満点だった。
●CDの音とはぜんぜん違った音で感動した。



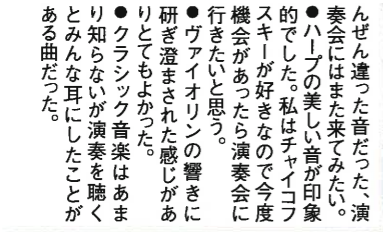
●藤岡中学校
●学校で習った「モルダウ」を聴けてよかった。
●吹奏楽部でトランペットを演奏しているのでとても参考になった。
●テストの疲れがすっ飛ばされた。
●指揮者はタクトで指揮をするのでなく、からだ全体で指揮をしているのを知った。
●学校で鑑賞マナーを教わってきたが自然と演奏に集中できた。
●ヴァイオリンのソロに感動した。



●吉原北中学校
●母に連れられてピアノの発表会によく来るが僕はバスケットの方が好きだ。
●三島から転校して富士に来たがこんな鑑賞会があつてうれしかった。
●小学校六年で聴いたときより感動した。
●楽器二つの音は小さいけれどオーケストラになるとこんな迫力のある音になると思わなかった。
●前からベートーヴェンの「ロンド」を聴きたかった。とても感動している。



●富士中学校
●教科書の「モルダウ」はページだけなのにオーケストラの譜面は何枚もあって、こんな長い曲だとおどろいた。
●ヴァイオリンの音のすばらしさに感動した。
●ベートーヴェンが良かった。こんどは「運命」と「エリゼのために」を聴いてみたい。
●吹奏楽部でホルンを吹いているのでこれらの練習の励みになる。
●ハーブの音がまだ耳に残っている。
●以前合唱コンクールに出演しロゼのステージですごく緊張したの思い出した。



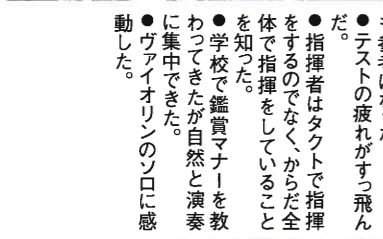
●岩松中学校
●「モルダウ」がすごく迫力があり、やはりCDとぜんぜん違った音だった。演奏会にはまた来たい。



●田子浦中学校
●私はピアノを習っていましたが、オーケストラと共演するのが夢です。
●オーケストラはとてもしばらしいと思った。こんどは好きなワグナーの曲を聴いてみたいと思う。
●打楽器が印象的でした。テンポがあり迫力がある。



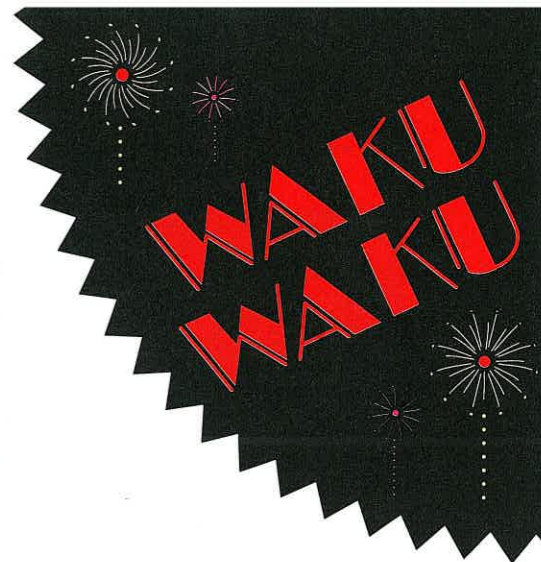
●富士南中学校
●指揮者が存在感がある感じがした。
●自分も吹奏楽をやっているがもっと音楽の基礎的なことを勉強したい。一番前の席で見たので迫力満点だった。
●CDの音とはぜんぜん違った音で感動した。



●藤岡中学校
●学校で習った「モルダウ」を聴けてよかった。
●吹奏楽部でトランペットを演奏しているのでとても参考になった。
●テストの疲れがすっ飛ばされた。
●指揮者はタクトで指揮をするのでなく、からだ全体で指揮をしているのを知った。
●学校で鑑賞マナーを教わってきたが自然と演奏に集中できた。
●ヴァイオリンのソロに感動した。



●吉原北中学校
●母に連れられてピアノの発表会によく来るが僕はバスケットの方が好きだ。
●三島から転校して富士に来たがこんな鑑賞会があつてうれしかった。
●小学校六年で聴いたときより感動した。
●楽器二つの音は小さいけれどオーケストラになるとこんな迫力のある音になると思わなかった。
●前からベートーヴェンの「ロンド」を聴きたかった。とても感動している。



歌声が結んだ富士とウィーンの輪

8 AUG

日	曜日	ホール	イベント
1	土	小	Amiche Placevelli
2	日	大	アニメイトクラブセレブレーションラリー
		小	すみのの会 ピアノ・電子オルガン発表会
4	火	小	主任研修会
8	土	中	★びっくり箱コンサート
		小	★映画上映「プラス！」
9	日	中	★ミュージカル「ビリーヴ」
		小	八十の会サロンコンサート
10	月	小	ピアノ発表会(渡辺康代)
11	火	大	平成10年度青少年会議
12	水	大	教職員表彰・講演会
		小	富士市国民年金委員会合同研修会
15	土	中	富士市戦没者追悼式
		小	第3回平和へのメッセージ
21	金	大	東海大学付属翔洋高等学校開校記念講演会
		小	第34回仲澤裕恵門下生ピアノ演奏会
22	土	大	渡辺徹のおしゃべり音楽館
		小	第8回藤の会演奏会歌の夕べ
23	日	中	小原流静岡岡支部連合会講演会
		小	坂口・館 ピアノ発表会
24	月	小	ソロと2台のピアノ発表会
27	木	小	富士市公立幼稚園研究会
29	土	中	富士市青少年の船事後研修
		小	ピアノ・エレクトーン発表会(佐々木由美子)
30	日	中	F K K 歌謡ファミリー創立10周年記念サマー歌謡コンパ
		小	望月音楽教室音楽発表会

※一般貸出事業については、平成10年7月上旬までの受付分です。
各ホールでのイベントや展示などの日程は変更になる場合があります。
ロゼシアター主催事業★ロゼチケットセンターでもチケット取り扱い予定

9 SEP

日	曜日	ホール	イベント
3	木	大	平成10年度第18回富士市民大学
		小	平成10年度下期東海本部総決起大会
5	土	大	★若葉劇団がんばれちび玉三兄弟ツアー'98「三龍王」
		中	富士市民合唱団第21回演奏会
		小	不二芸定期公演「闇に咲く花」
11	金	中	戸川純一人芝居「マリウオロン」
12	土	小	音楽発表会(望月美代子)
13	日	中	トロンボーンコンサート
		小	ピアノ発表会(飯山輝代・長谷川恵)
15	火	中	JOC in すみや大会
		小	ピアノ発表会(石黒郁子)
17	木	大	平成10年度第18回富士市民大学
		中	シルバー人材センター経験交流大会
18	金	大	★春風亭小朝爆笑独演会
19	土	小	★第3回福留倫子ピアノリサイタル
20	日	小	★チェンバール・ミュージックコンサート(室内楽のひとつ)
23	水	大	'98環境フォーラムin富士
		小	富士市下水道促進デー記念事業
24	木	大	平成10年度第18回富士市民大学
25	金	小	聖書講演会(エホバの証人)
		大	第百生命特約店イベント(香西かおりコンサート)
26	土	中	ロゼシアター主催事業★ロゼチケットセンターでもチケット取り扱い予定
		小	オリジナルコンサート(菊池千裕)
27	日	大	★キューバ日本人移民100周年記念「ソン・ダマス」
		中	新日本歌謡連盟静岡大会
		小	ピクチャー歌謡富士教室発表会
28	月	小	紙文化シンポジウム

10 OCT

日	曜日	ホール	イベント
1	木	大	平成10年度第18回富士市民大学
		小	旭化成研究フォーラム
2	金	中	第11回富士市勤労者芸能祭
3	土	小	第5回湖山病院公開講座「いきいきハビリのつどい」
		大	富士市中学校音楽発表会
4	日	中	第17回星陵高等学校吹奏楽部定期演奏会
		小	富士市生涯学習推進連合会30周年記念式典
6	火	小	平成10年度富士地区高等学校PTA指導者研修会
7	水	大	吉原工業高等学校芸術鑑賞教室
8	木	大	平成10年度第18回富士市民大学
10	土	中	第32回富士市総合文化祭(大正琴)
		小	第32回富士市総合文化祭(謡曲・小型映画)
11	日	中	第32回富士市総合文化祭(邦楽)
		小	第32回富士市総合文化祭(音楽)
12	月	小	静岡県子育てサークル育成アドバイザー子育て講演会
13	火	中	富士商工会議所合併30周年事業
		小	平成10年度事業主セミナー
14	水	小	旭化成生産革新技術発表会
		大	平成10年度第18回富士市民大学
15	木	中	前進座「母」演劇公演
		小	旭化成生産革新技術発表会
17	土	大	ハンガリー国立歌劇場「椿姫」
21	水	大	富士中学校合唱コンクール
22	木	小	大岳陽中学校文化発表会
		小	岳南排水路管理組合設立30周年記念式典
		小	中央小学校PTA講演会
23	金	大	岩松中学校合唱コンクール
		小	静岡県池坊教授者研究会
24	土	中	富士地区高校生交流事業
		小	家庭教育講演会
25	日	大	静岡県・富士地区生涯学習フェスティバル
		小	ピアノ・エレクトーン発表会(斎藤栄日)
26	月	小	ひまわりの会講演会「神尾茂枝先生」
27	火	大	悠空クラブ連合会創立30周年記念式典・文化祭
28	水	小	吉原高等学校芸術鑑賞会
		小	第34回ロゼ寄席(昔々亭 桃太郎)
29	木	大	平成10年度第18回富士市民大学

展示室のご案内

展示期間	展示室	催事
7/27~8/2	一般・特別	第13回食中毒防止ポスター展
7/27~8/2	一般・特別	富士市退職教職員趣味展
8/4~9	一般・特別	子育てフェア in Fuji 世界児童画展
8/10~15	一般・特別	'98平和のための富士戦争展
8/27~30	一般・特別	第32回富士市展(第3期)
9/1~6	一般	全日本写真連盟富士支部主催「わが町/路地」
9/1~6	一般・特別	鶴舞齋の造形「贈るかたち」
9/12~13	一般・特別	科学作品展・発明くふう展
9/15~20	一般	アオキカラーフォトクラブ会員による写真展
9/16~20	特別	糸内田トールペイント&デコパージュ作品展

展示期間	展示室	催事
9/25~27	一般・特別	樹脂粘土の花 花わらべ教室展
9/25~27	一般	第2回糸内田パッチワークスクール「フォルテ」作品展
10/1~4	一般・特別	後藤清二油彩画展
10/1~4	一般	陶遊会作陶展
10/7~11	一般・特別	第32回富士市総合文化祭(前期)
10/13~18	一般・特別	第28回富士市福祉展
10/21~25	一般・特別	第32回富士市総合文化祭(後期)
10/26~27	一般・特別	第3回富士市悠空クラブ連合会文化祭
10/29~11/1	特別	アメリカンフラワー展

ここが見どころ
イベントガイド

8月22日(土)
大ホール

おしゃべりクラシック博士と華麗なるザ・スーパー・オケテット
渡辺徹のおしゃべり音楽館

●開場/18:30
●開演/19:00
●入場料/一般3,000円・学生1,500円(全席指定)

ロゼネット

楽器(表紙)インタビュー
●曾我兄弟太鼓保存会
設立10年を迎える曾我兄弟太鼓保存会(声沢正公代表)は、鷹岡地区のまちづくりになくてはならない会として毎年曾我祭をはじめ文化祭等の参加、施設への慰問活動をおこなっています。メンバーは子供を含め三十名、曾我寺本堂での練習は子供達の育成にも役だっています。

前右より 後右より
声沢昭久さん 斉藤よしのぶさん
斉木弘美さん 伊東輝見子さん
斉木裕也さん

チケットのお申し込み・お問い合わせは
ロゼ・チケットセンター
0545-60-2500 受付時間 9:00~19:00

プレイガイド

●すみや 富士本町店 ☎(0545)63-2233	●チケットセンター 沼津 ☎(0559)61-2405	●ユニサービスカウンター 吉原店 ☎(0559)51-9027(代)
●富士中央町 ☎(0545)60-4567	●カフェ書店 鷹岡店 ☎(0545)71-9592	●富士宮大宮店 ☎(0544)24-0255(代)
●富士駅前センター ☎(0545)61-6262	●富士宮・宮原店 ☎(0544)24-7160	●蔵書館 聖蹟丸 ☎(0545)51-5227
●ラ・ホール富士 ☎(0545)53-4300	●外ヶ崎駅前支店 ☎(0545)52-1586	●三島ig(アイジー) ☎(0559)73-3003

☆ロゼシアターホームページアドレス <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/rose/> e-mail rose@city.fuji.shizuoka.jp
みなさんとロゼを結ぶホットライン! イベント情報・館内施設・トピックなど盛りだくさんの内容です。

◆ウィーン少年合唱団・富士市少年少女合唱団ジョイント



ウィーン少年合唱団公演(四月十四日)のアンコール曲に富士市少年少女合唱団が参加し日本の名曲「さくらさくら」を合唱しました。突然のプログラムに来聴者は思わずにっこり。大きな拍手を送りました。夢のような共演。合唱の練習に大きな励み。

井出智子
●ジョイントをやると聞いたときはびっくりしました。発声練習の時すくきれいな声で、私もあんなふうになりたいと思います。

植松寛美
●とても自分のためになったと思います。私も見習って練習に励み、歌を楽しんでゆきたいと思えます。

遠藤美波
●一曲だけのジョイントだったけど、とてもよかったのでまたいつしよにできたらいいなとおもいます。

鈴木綾乃
●本番はすごく緊張して、もう足をひっぱらないようにすることで精一杯でした。すこい体験



ができました。こんなことはめったにできません。 杉山結子

●天使の歌声をだいなしにしてしまったらどうしようかと思いきや緊張してたら、笑顔で迎えてくれたのでとても気持ちよく歌えて楽しかった。

望月麻衣
●心が通じ合ったような気がしました。異国の人達と歌い合う、こんな貴重な体験はこれからは無いと思います。本当にすばらしい体験でした。

石川敦美
●美しい声に感動しました。ウィーンの声に少しでも追いつけるように発声練習を家などでしっかりとがんばりたいと思います。

漆畑ゆう子
●私は一度だけでいいからウィーンの人と共演したかったので練習は真剣にやりました。本当にうれしかったです。

熊谷早由合
●天使の歌声をまねして、これからの合唱団に取り入れていきたいと思いました。いい経験でした。

細木知里
●天使の歌声と富士のふもとの私たちが一つのとなり春の桜になったと思えます。

阿部昭子



ウィーン少年合唱団の残したメッセージ?

INTER MISSION 小澤征爾指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団公演

常葉学園高校音楽科
秋山香央里さん
梅原千裕さん
徳永祥子さん

富士高校
外木美穂さん
谷口右香さん

富士見高校吹奏楽部
間野香織さん
関優子さん
熊王晴菜さん
久保田愛さん

「私たちの吹奏楽とは違う世界を覗いて、聴いたような。同じ曲でも吹奏楽では出せない音もあり、とても新鮮に感じました」「やはり管楽器が気になります。トランペットであんなに小さな音が出せるなんて...」「ヴァイオリンの榎本大進さんの演奏にびっくり、「私たちより一つ(年齢)上でしょ」信じられないよね」富士見高校吹奏楽部これからの練習に力が入りそうです。

「ロゼシアターのコンサートにはよく来ますが、今日の演奏は、はじめの音を聴いた瞬間鳥肌が立ちました」「吹奏楽とはまったく違うオーケストラの音に圧倒されっぱなしでした」小澤征爾&新日本フィルはふたりの心に感動をくれました。

将来は音楽の道に進みたいと言う三人組。「始めて聴く小澤征爾のオーケストラはこれからの勉強のよい励みになります」「演奏も音響もすばらしく演奏が鳴り終わったとき、空気が揺れた感じがしました」彼女たちの音楽家への夢は大きくふくらむ。「まずMAYコンサートに出演したいね」と最後に一言。